

第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 大会要項

- 1 目的 本大会はサッカー競技を通して心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく、強く、そして創造力豊かな人間をつくることを目的とする。
- 2 主催 (公社) 栃木県サッカー協会 下野新聞社 栃木放送
- 3 主管 栃木県少年サッカー連盟
- 4 協賛 (一社) 栃木県トラック協会 ゼビオ
- 5 後援 栃木県教育委員会 栃木県内市町サッカー協会
- 6 期日 2月6日(日)・11日(金祝)13日(日)・27(日)
予備日:12日(土)・19日(土)
- 7 会場 県内各地区のグラウンド
- 8 資格

(1) 団体	①大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体
(2) チーム	①正式に登録された監督・選手と大会登録のコーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。ただし、この大会のみの監督も認める。 ②本大会に上記1団体から2チーム以上が参加する場合は、1チーム目は①の条件を満たすものとし、2チーム目以降は正式に登録された選手と大会登録の監督・コーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。また、選手・監督・コーチ・帯同審判員は、チーム別に登録されていること。
(3) 選手	①上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。 ②追加登録選手は、本連盟の定める正規の手続きで追加登録を完了したもの。 ③移籍選手は、本連盟の定める正規の手続きで移籍したもの。
(4) 帯同審判員	①帯同審判員は6名以内。地区理事の承認を受けている審判員であること。 ②同時に2名、審判を担当できるようにすること。
(5) エキファム	①試合当日にユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを有すること。

9 チームの構成人数と条件

チーム編成は、監督1名・コーチ2名・選手8名以上20名以内とする。

- (1)大会に参加する選手はスポーツ安全保険に必ず加入していること。
- (2)大会における選手の傷害等の補償はスポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。
- (3)大会に参加する選手は必ず保護者の承諾を得ていること。
- (4)監督は必ずD級以上のライセンスを取得していること。コーチについてはこの限りではない。

10 競技規則 大会実施年度公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。但し、以下の項目については特に少年用として大会規定に定める。

- (1)競技人数 8人制
- (2)競技時間 40分(前・後半20分)とする。インターバル5分とする。
勝敗が決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。
決勝戦において勝敗が決しない場合は、10分の延長(前・後半5分)を行い、なお決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。
※リーグ戦を実施する場合には、30分(前・後半15分)とする。インターバル5分とする。

(3)競技場

- ・芝、クレー(土)のグラウンドを使用する。 ・長方形で68m×50mを原則とする。
- ・ペナルティーエリア 12m ・ゴールエリア 4m
- ・センターサークル 半径7m ・ペナルティーマーク 8m

(4)ゴール 5m×2.15mの少年用ゴール

(5)使用球 4号球(公認球)

(6)キックオフからのゴールインは得点と認めず、相手のゴールキックで再開する。

(7)フリーキック、コーナーキックのとき、相手選手は7m離れる。

(8)選手交代は、試合前に登録した12名までの自由な交代を適用する。

(9)反則により警告が2回累積及び退場した選手・監督・コーチは、次の1試合出場停止。なお選手が退場した場合は、交代選手の中から補充を認める。

(10)選手の用具

- ・本大会に登録した正・副2組のユニフォームを試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ・ユニフォームの正副の2色については、明確に異なる色とする。

- ・主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとその試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ピブス等は不可。
- ・ソックステープ等の色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・特別な場合において、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良い。

11 競技方法

(1) トーナメント戦（出場チーム数により、1次リーグ開催の場合あり）

※リーグ戦の順位決定手順

- ①勝ち点（勝ち3、分け1、負け0） ②得失点差 ③総得点
④当該チーム同士の勝敗 ⑤PK（3人）

(2) 会場担当チームをシードする。

12 表彰

優勝	表彰状、カップ、優勝旗、楯、メダル、協賛社副賞
準優勝	表彰状、カップ、楯、メダル、協賛社副賞
3位(2チーム)	表彰状、カップ、楯、メダル、協賛社副賞
敢闘賞(4チーム)	表彰状、トロフィー、楯、協賛社副賞
優秀選手(16名以内)	表彰状、メダル
優勝監督賞	表彰状、記念品

13 参加申し込み 令和3年12月21日（火）から令和3年12月28日（火）まで
JFA登録サイト「KICKOFF」にて行う。

14 参加料 1/8（土）から14（金）に大会参加費15,000円を銀行振り込みにて納入

15 抽選会

下記のとおり online 抽選会を行う。

(1) 期日 令和4年1月8日（土）

(2) 大会関係詳細等については抽選会前に各チームにメール等で配付。不明な点は地区理事まで。

16 表彰式

(1) 期日 令和4年2月27日（日） 決勝戦終了後

(2) 会場 真岡市総合運動公園陸上競技場

17 確認事項

(1) 参加申込の留意事項。

- ・チーム情報（連絡先、指導者、参加選手、ユニフォーム等）を正しく登録すること。参加申込終了指定日以後は変更を認めない。

(2) 各チームの監督は「監督証」、「ライセンス証」を首から下げる形で携帯すること。

(3) 以下に該当するチームは不戦敗（0-3の没収試合）とする。

- ・色の異なる正副2着のユニフォームを用意できない場合
- ・試合開始時、選手6名未満及び棄権の場合
- ・試合開始時刻に30分以上遅れた場合

※リーグ戦において、いずれの試合でも不戦敗になったチームは、リーグ戦を勝ち上がる権利を失う。行った試合も含め全ての試合を0-3敗戦とする。

(4) 大会当日第1試合開始40分前に、各会場で監督打ち合わせを行う。

(5) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。大会規律委員会の委員長は大会運営委員長とし、委員については委員長が決定する。本実施要項の記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

(6) コロナ感染症拡大防止について

- ・大会事務局から出されるコロナ感染症拡大防止に関わる指示事項について遵守すること。
- ・「令和3年度 大会参加における新型コロナウイルス対応に関する承諾書」を、大会1日目の監督打合せの際に本部に提出すること。
- ・大会当日「大会参加者名簿」「健康チェックシート（チーム用）」を、自チーム1試合目の30分前までに本部に提出すること。